

ポスター発表用ファイル作成について

○必ずポスター内に「大学名・研究科（専攻）・氏名」を記載ください。

○ファイルは PDF で保存し、ファイル名を「大学名※_名前_ポスター発表 2026.7」としてください。

※お茶の水大学：「お茶」、東京外国語大学：「外語」、東京科学大学：「科学」としてください。

作成方法（PowerPoint の場合）

1. スライドサイズを必ず A4 (21.0cm × 29.7cm) に設定してください。印刷時に A0 サイズに拡大します。

初期設定は横長 (16:9) ですが、入稿用は以下の設定に変更します。

- [デザイン] タブ → [スライドのサイズ] → [ユーザー設定のスライドサイズ]
- 幅：21.0cm、高さ：29.7cm
- 印刷の向き：縦

2. 画像は高解像度のものを使用してください。

- 最低 300dpi (推奨 350dpi)

3. PDF に変換する際の設定

- [ファイル] → [エクスポート] → [PDF/XPS ドキュメントの作成]
- オプションで以下をチェック：

- PDF/A 準拠 (推奨)
- フォントを埋め込む
- 画像は「高品質」

※サイズが大きく提出できない場合は、高品質を維持しつつサイズを小さくするなどしてご提出ください。

作成方法（Word の場合）

- サイズは A4 に設定してください。
- 画像は高解像度のものを使用してください。

◆PowerPoint,Word 以外のソフトで作成する場合の注意点

1. サイズ設定

実寸で作成：A0 は 841mm × 1189mm。必ずドキュメントサイズをこの寸法に設定。

単位の確認：mm 指定ができない場合は、ピクセル換算（印刷解像度 300dpi なら約 9933px × 14043px）。

2. 解像度

画像は 300dpi 以上：低解像度画像は印刷時にぼやけます。

ベクター形式推奨：ロゴや図形は SVG や EPS で扱うと拡大しても劣化しません。

3. フォント

埋め込み必須：印刷所や他 PC でフォントが置き換わるのを防ぐため、PDF 化時にフォントを埋め込む。

特殊フォント注意：学会や印刷所で非対応の場合があるので、標準フォントを選ぶ。

4. カラーモード

CMYK で作成：印刷は CMYK が基本。RGB のままだと色味が変わる。

特色や蛍光色は避ける：再現できない場合があります。

5. ファイル形式

最終提出は PDF/X-1a 推奨：印刷所でトラブルが少ない。

レイヤー統合：Illustrator や InDesign は不要なレイヤーを統合して軽量化。

6. 図表・数式

LaTeX の場合：フォントサイズや行間をポスター用に調整（通常論文より大きめ）。

画像貼り付け時：EPS や PDF 形式で高品質を維持。

7. データ容量

軽量化：画像を適切に圧縮（ただし画質は保持）、リンク切れ防止のため画像は埋め込み。

8. 印刷確認

トンボ・塗り足し：必要なら設定（通常ポスターは不要だが、印刷所指定に従う）。

PDF のプレビュー：拡大して文字や画像が潰れていないか確認。